

## 第 129 回 学長定例記者会見

日時：令和3年1月29日（金）10：30～11：00

場所：広島大学 霞キャンパス 広仁会館1階 中会議室

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

### 【発表事項】

1. 大学院医系科学研究科の新福洋子教授が 100 Outstanding Women Nurse and Midwife Leaders（世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー100人）に選出されました
2. 医学部創立 75 周年記念式典を開催します（2/27）
3. 広島大学 ネーミングライツ事業を推進  
～ 2事業者とネーミングライツ契約を締結 ～
4. 2050年の未来を拓くゲームチェンジ！！  
「ムーンショット型研究開発事業 新たな目標検討のためのビジョン策定（ミレニア・プログラム）」に採択されました

### ■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和3年2月下旬

場所： 広島大学 東広島キャンパス

令和 3 年 1 月 29 日

大学院医系科学研究科の新福 洋子教授が  
100 Outstanding Women Nurse and Midwife Leaders  
(世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー 100 人)  
に選出されました

世界保健機関（WHO）は 2020 年を「看護・助産の年」と位置づけ、世界中で Nursing Now キャンペーンを実施しました。それらのイベントの一環として 12 月下旬に『世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー 100 人』が WHO、国連人口基金（UNFPA）、国際助産師連盟（ICM）、Nursing Now の選考委員によって選出され、その 1 人に新福 洋子教授（広島大学大学院医系科学研究科国際保健看護学、助産師）が選ばれました。ケアリングの理論で知られるジーン・ワトソン氏（コロラド大学名誉教授）なども名を連ねる世界的なリーダー 100 名の中に、日本からも 1 人、助産師の若いリーダーが選ばれました。

受賞ページには、新福教授がタンザニアで初の助産学修士課程の創設に貢献したこと、最近ではタンザニアの助産師のためのスマートフォンアプリを開発し WHO ガイドラインに基づく助産ケアを推進していること、国際的な若手科学者団体 Global Young Academy の執行役員として国際会議での登壇や政策提言を通し、若手研究者が活躍する基盤づくりに国内外で広く貢献していることなどが紹介されています。

【お問い合わせ先】

大学院医系科学研究科  
教授 新福 洋子  
TEL：082-257-5345  
E-mail：yokoshim@hiroshima-u.ac.jp

令和 3 年 1 月 29 日

医学部創立 75 周年記念式典を開催します (2/27)

広島大学医学部の前身である広島県立医学専門学校は、原爆投下前日の 1945 年 8 月 5 日に開校しました。48 年、県立医科大学となり、広島医科大学を経て 53 年、国立に移管され広島大学医学部として再出発しました。

この度医学部創立 75 周年に当たり、記念式典を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

記

1. 日 時：令和 3 年 2 月 27 日 (土) 13 時 30 分～16 時
2. 場 所：広仁会館 大会議室 (霞キャンパス内：広島市南区霞 1-2-3)
3. 医学部創立 75 周年記念事業

記念講演 13 時 30 分～

- 「ヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルスの研究」  
広島大学大学院医系科学研究科 教授 Distinguished Professor  
茶山 一彰 氏
- 「消化管癌の癌幹細胞克服に向けて」  
広島大学大学院医系科学研究科 教授 Distinguished Professor  
安井 弥 氏
- 「免疫の多様性とがん免疫治療」  
京都大学高等研究院副院長・特別教授、京都大学名誉教授、2018  
年にノーベル生理学・医学賞を受賞。

本席 佑 氏

記念式典 15 時 35 分～

式辞 広島大学医学部長 栗井 和夫  
挨拶 広島大学長 越智 光夫  
来賓祝辞  
祝電披露  
閉会 広島大学医系科学研究科長 大段 秀樹



※講演会・式典は Zoom で配信予定。

参加申し込みは、次のフォームから。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=3VQExGOyJkmGjY4SZA03UFACFYkZ8FREu9q0GOzPzYFUOUhRQTRWWIRVQkhXR0NJOUU3WTREM0VUMC4u>

【お問い合わせ先】

霞地区運営支援部総務グループ 一原  
TEL：082-257-5606 FAX：082-257-5615

# 地域医療を支え、世界に羽ばたく 広島大学医学部 75周年

国が進めるスーパーグローバル大学創成支援事業(トップ型)の13大学に、中国で唯一選ばれた広島大学。その重要な一翼を担う広島大学医学部が創立75周年を迎えた。地域や世界で活躍する医療人は7000人。広島市内で開業する医師の約7割を占める。コロナ禍の中、住民の生命と健康を守る「地域医療の砦(とりで)」への期待は、ますます高まっている。

広島近代医学の発祥は、1877(明治10)年創設の広島医学校にさかのぼります。黎明(はれみ)期にあったのが国の医学発展に尽くしたのが、広島の人たちでした。原爆下の前日に開校した広島県立医学専門学校は、幾多の苦難を乗り越え、県立医科大学、広島医科大学を経て広島大学医学部となりました。その後、広島大学医学部は、広島復興・発展とともに中国四省有数の医学部として発展してきました。2018年には、日本医学教育評価機構により、国際基準の医学教育を実施していると認定されました。地域社会や世界で活躍する優秀な医師を養成するために、今後も国際的に通用する医学教育の充実にも努めてまいります。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

### 4人の医学部出身学長を輩出

広島大学は、初代の森戸辰男学長以来、12人が学長を務めている。出身学部別でみると、4人が医学部出身で、理学部と並んで最も多い。

第4代 (1969-1977) <b>飯島 宗一</b> (病理学)	第9代 (1993-2001) <b>原田 康夫</b> (耳鼻咽喉科学) 1957年卒
第11代 (2007-2015) <b>浅原 利正</b> (消化器科学) 1971年卒	第12代 (2015-現在) <b>越智 光夫</b> (整形外科学) 1977年卒

### 主な受賞者

**紫綬褒章**  
1995年 原田 康夫  
2004年 木村 榮一  
2015年 越智 光夫

### 文部科学大臣表彰

2010年 科学技術賞(科学技術振興部門) 越智 光夫(整形外科学)
2011年 科学技術賞(開発部門) 河野 修典(分子内科学)
2012年 科学技術賞(研究部門) 山脇 成人(精神神経医科学) 岡本 泰昌(精神神経医科学)
2020年 科学技術賞(研究部門) 越智 光夫(整形外科学) 安達 伸生(整形外科学) 亀井 直樹(整形外科学)

紫綬褒章、文部科学大臣表彰の受賞者数は、中国国の大学医学部で最多

## 歩み

広島大学医学部の前身である広島県立医学専門学校は、原爆投下前日の1945年8月5日に開校。校舎と附属病院(県病院)は原爆によって全壊焼失したものの、前日のうちに集団疎開した多くの教職員・学生は無事だった。

48年、県立医科大学となり、広島医科大学を経て53年、国立に移管され広島大学医学部として再出発。57年には医学部と附属病院が呉市から広島市の旧陸軍兵器補給廠跡(現在の霞キャンパス)に移転した。

69年、医学部に薬学科(現在の薬学部)を設置。さらに92年には保健学科を設置された。大学病院は2003年に入院棟(地上10階、地下1階)を新築。13年にオープンした診療棟(地上5階、地下1階)は科と内科の外来を統合するなど、緊密な医療連携が特徴だ。医学・歯学・薬学・保健学・原研研・病院が一室に集う霞キャンパスは、患者さんに寄り添う最先端の医療を提供するとともに、優れた医療人を育てるメディカルセンターとして発展している。

### 医学研究成果を世界へ発信!

- 教育の成果を論文で世界に発信。2つの論文を同時発表。(Nature, Cell Biology, 2009/9号同時掲載)
- がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。
- がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。
- がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。がんの発生メカニズムを解明。

### 世界への貢献

平和への貢献を掲げる広島大学医学部は原爆被爆者と大久野島ガスマス被害者の研究、研究に、一貫して取り組んでいます。

2011年11月、東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故は大きな被害をもたらした。広島大学では直後から福島県に緊急支援チームを派遣。神谷副学長を中心に避難住民の汚染検査や健康調査、警戒区域への避難住民の一時立ち入り支援、福島県立医科大学の内部救済支援(検査など)に取り組んできた。また、広島で被災した福島県立医科大学の内部救済支援(検査など)に取り組んできた。また、広島で被災した福島県立医科大学の内部救済支援(検査など)に取り組んできた。

## 各界からのメッセージ

広島大学医学部創立75周年おめでとうございます。折も折のコロナ禍、人々の命を奪う高度医療の最前線に、貴医学部がその真価を遺憾なく発揮され、輩出された多数の医療関係者が日々奮闘し活躍されておられます。今後とも、地域の医療を支え、世界に活躍する人材の育成を御祈念申し上げます。

元外務大臣・衆議院議員  
**岸田 文雄**

広島大学医学部創立75周年おめでとうございます。原爆投下後の昭和20年8月に開校した広島県立医学専門学校を源とし、平成として令和の現在まで75年間一貫して研究、教育、診療の三本柱で地域医療をリードしてこられました。広島県の地域医療の司令塔としての役割を果たされておられます。今後も県民の命と健康を守り、広島県の地域医療を支え、世界に活躍する人材の育成を御祈念申し上げます。

一般社団法人 広島県医師会会長  
**松村 誠**  
1974年卒

超高齢化など社会課題に応えるため、医学・歯学・薬学・保健学分野の枠組みを超えて、2019年4月に大学院医系科学研究科を創設。横断的な分野間の連携・融合により「がん・ゲノム医療」「再生医療」「高齢者医療」(竹野幸夫教授、保田朋波教授、長寿学教授、生活習慣学・社会医学)「正木崇生教授、吉野正生教授、長尾正孝教授」[発生・発達]「成化教授」[工藤美樹教授、上浩司教授]の学際的研究を進める。

血液内科の一戸辰夫教授のグループは、大学院統合生命科学科学研究科の山本卓教授が開発したゲノム編集技術を利用した「がん免疫細胞療法」実用化に向けチャレンジしている。

高度先進医療で、手術支援ロボット「ダヴィンチ」2台体制で手術を実施。また「腎臓がん」が保険適用となり、肺や食道、胃、直腸、すい臓なども対象が拡大されている。木内良明教授(病院長)が率いる眼科の緑内障治療は国内トップレベル。心臓など循環器診療は中野由紀子教授、高橋信也教授らがけん引する。

中国唯一の「小児がん拠点病院」に指定され、地域の小児がん診療の中核を担っている。2020年には皮膚科(秀道広教授)を中心とする大学病院アレルギセンターが、世界アレルギー機構(WAO)の国内3施設目のWAO Centers of Excellenceに認定されるなど、世界の評価も高い。

小児がん患者・家族に関わってくださっている広島大学の先生方、心より敬意と謝意を表します。がんの子どもを守る広島県立広島がんセンターに誕生し、講演会やキャンプ、クリスマス会などの活動しています。ついでに患者さんと家族が、何かも相談できる主治医との信頼関係は、何がえのいもので、先生方のご協力があれば、現在の活動はなかったと思います。これからも、先生方と協力して、がんの子どもを守る活動に取り組んでまいります。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

小児がん患者・家族に関わってくださっている広島大学の先生方、心より敬意と謝意を表します。がんの子どもを守る広島県立広島がんセンターに誕生し、講演会やキャンプ、クリスマス会などの活動しています。ついでに患者さんと家族が、何かも相談できる主治医との信頼関係は、何がえのいもので、先生方のご協力があれば、現在の活動はなかったと思います。これからも、先生方と協力して、がんの子どもを守る活動に取り組んでまいります。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

## 現在

### 研究

超高齢化など社会課題に応えるため、医学・歯学・薬学・保健学分野の枠組みを超えて、2019年4月に大学院医系科学研究科を創設。横断的な分野間の連携・融合により「がん・ゲノム医療」「再生医療」「高齢者医療」(竹野幸夫教授、保田朋波教授、長寿学教授、生活習慣学・社会医学)「正木崇生教授、吉野正生教授、長尾正孝教授」[発生・発達]「成化教授」[工藤美樹教授、上浩司教授]の学際的研究を進める。

### 診療

高度先進医療で、手術支援ロボット「ダヴィンチ」2台体制で手術を実施。また「腎臓がん」が保険適用となり、肺や食道、胃、直腸、すい臓なども対象が拡大されている。木内良明教授(病院長)が率いる眼科の緑内障治療は国内トップレベル。心臓など循環器診療は中野由紀子教授、高橋信也教授らがけん引する。

### 教育

医学教育では、6年間を一体とする計画的な専門職業教育を行っている。医師に求められる豊かな人間性を養い、プロフェッショナルとして人々の健康を守る使命感・責任感を陶冶するが目的。入学後早期から歯学部、薬学部学生と合同で実際の医療現場で実習。医師の仕事と他の医療職の業務を理解し、医師となるべき心構えと態度を自ら考え、自覚を促す」と医学部附属医学教育センターの選出子教授。

米国の有力大学との学生交流も活発だ。2019年夏にはハーバード大生6人が研究インターン学生として受け入れた。また外国基準のTOEIC730点を満たす英語力を持つ学生は、歯・薬学部全体で30.5%(19年度)と、13年度の約3倍以上、全トップクラスを誇る。

### 現在

医学部、大学院、歯学部、薬学部、原爆放射線医学科学研究科が立地する霞キャンパスは、総合力を発揮して広島医療の発展に、教育・研究・診療の今を見る。

## 平和への貢献

平和への貢献を掲げる広島大学医学部は原爆被爆者と大久野島ガスマス被害者の研究、研究に、一貫して取り組んでいます。

2011年11月、東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故は大きな被害をもたらした。広島大学では直後から福島県に緊急支援チームを派遣。神谷副学長を中心に避難住民の汚染検査や健康調査、警戒区域への避難住民の一時立ち入り支援、福島県立医科大学の内部救済支援(検査など)に取り組んできた。また、広島で被災した福島県立医科大学の内部救済支援(検査など)に取り組んできた。

### 放射線障害の研究と治療の世界的拠点「原研研」

原研研(田代所長)は、原爆や放射線が人体に及ぼす影響の解明と、放射線が引き起こすがんの予防・治療法の開発を目的に、原研研(田代所長)を中心に、放射線障害研究センターを設立。放射線障害研究センター(原研研)は、現在の放射線医学研究センター(原研研)の前身。原研研(田代所長)は、原爆や放射線が人体に及ぼす影響の解明と、放射線が引き起こすがんの予防・治療法の開発を目的に、原研研(田代所長)を中心に、放射線障害研究センターを設立。放射線障害研究センター(原研研)は、現在の放射線医学研究センター(原研研)の前身。

### 肺がん独自の技術で挑む

日本の肺がん医療にイノベーションをもたらした腫瘍外科の日本大学教授、ハブプロト腫瘍外科。内視鏡(胸腔鏡)手術、ロボット手術など、最先端の技術で挑んでいる。腫瘍外科の技術で挑んでいる。腫瘍外科の技術で挑んでいる。腫瘍外科の技術で挑んでいる。

### 世界オンリーワン! 感性の脳科学研究

霞キャンパスの最新の研究として注目されている。脳、心、感性の研究センター。感性の脳科学研究センター。感性の脳科学研究センター。感性の脳科学研究センター。

### 肝疾患の世界拠点へ予防から診断・治療まで

広島大学は、肝臓の研究と治療に注力している。肝臓の研究センター。肝臓の研究センター。肝臓の研究センター。肝臓の研究センター。

### 再生医療をリードする整形外科

広島大学整形外科は、自らの肺がんを取り除いた患者の再生医療をリードしている。再生医療をリードしている。再生医療をリードしている。再生医療をリードしている。

- ### 地域医療を支える 広島大学医学部
- (医局出身者が長を務める主な医療機関など)
- 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター-中国がんセンター(院長 下瀬 晋二)
  - 独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター(院長 奥谷 卓也)
  - 独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター(院長 勇木 清)
  - 独立行政法人国立病院機構 賀茂精神医療センター(院長 山口 博之)
  - 独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院(院長 栗橋 高)
  - 県立広島病院(院長 平川 勝洋)
  - 県立安芸津病院(院長 後藤 俊彦)
  - 広島県立障害者リハビリテーションセンター(所長 安永 裕司)
  - 広島県立福山若草園(園長 西森 俊秀)
  - 広島県立障害者療育支援センター-わかば療育園(園長 馬渡 英夫)
  - 公立広島総合病院(院長 佐伯 真由希)
  - 公立世帯中央病院(院長 米島 也子)
  - 尾道市立総合医療センター-公立みつ総合病院(院長 沖田 光昭)
  - 市立三中央病院(院長 永澤 昌)
  - 広島市立西郷市民病院(院長 野村 和明)
  - 地方独立行政法人広島市立安佐市民病院(院長 上手 慶夫)
  - 安佐太田病院(院長 葛城 常博)
  - 神石高野町立病院(院長 原田 正)
  - 地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立リハビリテーション病院(院長 西川 公一)
  - 地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立市民病院(院長 長谷 友明)
  - 広島市立総合医療センター(院長 谷山 純子)
  - 日本赤十字社 中国四国血液センター(所長 小林 正夫)
  - 日本赤十字社 広島県赤十字血液センター(所長 山本 昌弘)
  - 恩賜財団 済生会広島病院(院長 松浦 秀夫)
  - 恩賜財団 済生会広島病院(院長 松浦 秀夫)
  - 広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院(院長 田山 友道)
  - 広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院(院長 住元 一夫)
  - 国家公務員共済組合連合会 共済医療院海分院(院長 佐藤 圭一)
  - 国家公務員共済組合連合会 広島記念病院(院長 宮本 博)
  - 三原市医師会連合会 三原市医師会(院長 山崎 直樹)
  - 広島中央保健生活協同組合 福島生協病院(院長 北口 浩)
  - 広島中央保健生活協同組合 協栄生協病院(院長 重本 公治)
  - マツダ病院(院長 田村 徹)
  - 中電病院(院長 河村 寛)
  - 三菱三原病院(院長 寺田 和史)
  - NTT西日本中国健康センター(所長 山根 公男)
  - JR広島病院(院長 河本 昌志)
  - 広島市医師会連合会 安芸市民病院(院長 田本 泰三)
  - 呉市医師会(院長 中塚 博文)
  - 三原市医師会連合会 広島市医師会(院長 木原 賢)
  - 因島医師会(院長 藤井 温)
  - 三次地区医療センター(院長 安住 哲樹)

## 広島大学医学部創立75周年おめでとうございます

### 広仁会(広島大学医学部医学科同窓会)は65周年を迎えました

1955年(昭和30年)に発足  
広島大学医学部が75周年を迎えてきた  
医師(広仁会員)は延べ7,000名となり、  
広島を中心に国内外で地域医療から  
国際貢献まで幅広く活躍しています。

第17代会長 小林 正夫 (1978年卒)

広島県 約200名	鳥取県 約30名	北海道東北 約50名
広島県 約3,750名	岡山県 約170名	関東東海 約510名
山口県 約110名	岡山県 約110名	東北北陸 約170名
		海外 約80名
九州・沖縄 約300名	西四国 約175名	
全国の医学部卒業生 約390名	現生労働者 6名	
独立行政法人広島県医師会連合会(PMDA) 2名	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AIAMED) 1名	

1998年(平成10年)12月に創立75周年記念大会を開催  
広島大学医学部創立75周年

## 広島大学医学部創立75周年おめでとうございます

### 広島県医師会

広島県医師会は、安心してらせる社会に向けて、さまざまな活動を行っています。

- 保健・医療・福祉活動  
●国際交流活動  
●公衆衛生活動  
●広報・情報活動

一般社団法人 広島県医師会  
HIROSHIMA Prefectural Medical Association  
〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-3  
TEL:082-568-1511 FAX:082-568-2112  
www.hiroshima.med.or.jp/

一般社団法人 広島市医師会  
HIROSHIMA City Medical Association  
広島市西区観音山1丁目1番1号  
TEL:082-232-7321  
https://www.city.hiroshima.med.or.jp

令和 3 年 1 月 29 日

## 広島大学 ネーミングライツ事業を推進

### 2 事業者とネーミングライツ契約を締結

広島大学は、株式会社ディスコ(以下「ディスコ」)およびマイクロンメモリジャパン合同会社(以下「マイクロン」)と大学施設のネーミングライツ(施設命名権)取得に関する「ネーミングライツ事業実施契約書」(以下「本契約」)を締結しました。

本学は、本学所有施設の有効活用による自己収入の拡大を図り、教育研究環境の向上を目的として、ネーミングライツ制度を令和 2 年 4 月 1 日に導入しました。

このたび、ネーミングライツ契約により命名権を付与する施設は、東広島キャンパスの工学部講義棟 B 2 104 講義室および理学部 E 102 講義室です。いずれも本学の選考委員会による審査を経て、命名権者に選ばれました。

なお、今回の 2 件の契約により、広島大学のネーミングライツ契約は、3 例となります。

### <ネーミングライツの概要>

#### ■東広島キャンパス 工学部講義棟 B 2 「104 講義室」

令和 3 年 2 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで、本施設は「KKM ROOM 104」となります。

1. 命名権者	(1) 法人名：株式会社ディスコ (2) 本社所在地：東京都大田区大森北 2-13-11 広島事業所・呉工場：広島県呉市広文化町 1-23 同・桑畑工場：広島県呉市郷原町 4010-1 (3) 代表者：関家 一馬
2. 対象施設	東広島キャンパス 工学部講義棟 B 2 「104 講義室」 延べ床面積：81 m <sup>2</sup> 主な利用者：広島大学工学部、情報科学部の学生

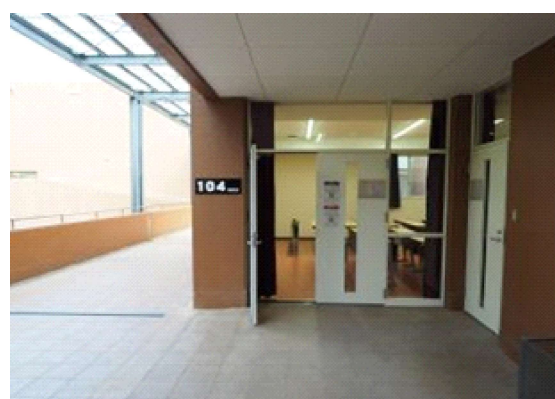
3. 愛称名	〈アルファベット表記〉 KKM ROOM 104 〈日本語表記〉 ケイケイエム ルーム 104
4. 契約期間	令和3年2月1日～令和5年3月31日
5. 愛称の使用	施設内外にサイン等の掲示



本施設に設置されるサイン



104 講義室 室内



104 講義室 外観

命名権者となるディスコは、広島県呉市に2つの主要生産拠点を持つ半導体製造装置メーカーです。昨今では5G関連機器や電気自動車の普及、中長期的にはAI・IoT・自動運転・遠隔診療など未来技術の進展に欠かせない、半導体・電子部品製造向けの精密切断・研削・研磨装置において世界トップシェアを誇ります。また、能動的に仕事に取り組める社内制度や福利厚生を整えることで、厚生労働省による「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」にて最優秀賞を受賞するなど、従業員の「働きがい」向上にも注力する企業です。

施設名称に含まれる“KKM”とは、ディスコの事業領域である「高度なKiru（切る）・Kezuru（削る）・Migaku（磨く）」の頭文字を取ったものです。ローマ字表記には、ディスコの技術が国際的な標準となり、日本語でそのまま通用するようなレベルを目指すという強い思いが込められています。

本施設は、工学部や情報科学部の学生が利用する講義室です。本契約を機にディスコからは、本施設へのサポートをいただくと共に、本学とディスコは産学連携を強化します。

■対象施設：東広島キャンパス 理学部 「E102 講義室」

令和3年2月1日から令和4年3月31日まで、本施設は「Micron Innovation Hall」となります。

1. 命名権者	(1) 法人名： マイクロンメモリジャパン合同会社 (2) 本社所在地：東京都港区港南1-2-70 広島工場：広島県東広島市吉川工業団地7-10 (3) 代表者：福田 岳弘
2. 対象施設	東広島キャンパス 理学部 「E102 講義室」 延べ床面積：275 m <sup>2</sup> 主な利用者：広島大学理学部の学生
3. 愛称名	〈アルファベット表記〉 Micron Innovation Hall 〈日本語表記〉 マイクロン イノベーションホール
4. 契約期間	令和3年2月1日～令和4年3月31日
5. 愛称の使用	施設内外にサイン等の掲示



E102 講義室 入口外観



本施設に設置されるサイン

命名権者となるマイクロンは、マイクロンテクノロジー社の日本法人です。日本最大の拠点である、マイクロン広島工場では、技術開発や 300mmDRAM の製造など、最先端メモリ製品の開発、設計及び生産を行っています。

マイクロンは、サステナビリティや地域コミュニティへの支援や慈善活動の推進にも尽力しています。



E102 講義室 室内

### マイクロンメモリジャパン合同会社について

マイクロンメモリジャパン合同会社は、米 Micron Technology 社の日本法人です。日本の拠点では、スマートフォンやその他のモバイルデバイスに不可欠な低消費電力 DRAM ポートフォリオの開発と立ち上げにおいて重要な役割を担っています。日本における最大の拠点であるマイクロン広島は、技術開発や 300mm DRAM の製造を担っています。橋本の拠点では DRAM の技術開発、研究開発、およびシステムインテグレーションを行っています。東京はカスタマーラボの本拠地であり、また当社の日本におけるオペレーションのサポート機能を担っています。

### Micron Technology, Inc.について

マイクロンは革新的なメモリおよびストレージソリューションのリーディングカンパニーです。グローバル ブランドである Micron®および Crucial®と共に、DRAM、NAND、3D XPoint™メモリ、NORといった、高性能メモリとストレージテクノロジー分野におけるマイクロンの幅広い技術ポートフォリオは、すべての人々の生活を豊かにするために、世界の情報活用のあり方を変革します。40 年以上にわたり業界をリードするマイクロンのメモリとストレージソリューションの技術は、モバイル、データセンター、クライアント、コンシューマー、産業、グラフィック、車載、ネットワークなどの主要な市場分野における AI（人工知能）、5G、機械学習、自律走行車をはじめとする革新的トレンドの実現に寄与しています。マイクロンの普通株は、「MU」をティッカーシンボルとして NASDAQ で取引されています。Micron Technology, Inc.について詳しくは、[www.micron.com](http://www.micron.com) をご覧ください。



【お問い合わせ先】

広島大学財務・総務室 広報部  
広報グループ  
TEL:082-424-6013 FAX:082-424-6040

株式会社ディスコ  
広報室 広報チーム  
TEL：03-4590-1090

<マイクロンメモリジャパン合同会社に関する問い合わせ>  
広島大学 東広島地区運営支援部  
理学系支援室  
TEL：082-424-7305

令和 3 年 1 月 29 日

2050 年の未来を拓くゲームチェンジ！！  
「ムーンショット型研究開発事業 新たな目標検討のための  
ビジョン策定（ミレニア・プログラム）」に採択されました

科学技術振興機構（JST）が公募した「ムーンショット型研究開発事業 新たな目標検討のためのビジョン策定（ミレニア・プログラム）」において、広島大学を中心とする「DIGITAL BIOSPHERE（デジタル生物圏）」未来共創チームの提案が採択されました。

**【提案者】**

「DIGITAL BIOSPHERE」未来共創チーム

（チームリーダー：西原禎文 広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授、

サブリーダー：奥原啓輔 プラチナバイオ株式会社 代表取締役 CEO）

**【調査研究課題名】**

宇宙に人類が進出するための「デジタル生物圏」構築に関する調査研究

**【調査研究概要】**

当チームは、すべての生物情報がデジタル化され、データで表現できる世界「DIGITAL BIOSPHERE」が実現するという 2050 年の社会像を描きます。

ゲノム編集、AI、ストレージなど、バイオ×デジタルの融合で生命現象の解明が進み、健康・医療、工業、エネルギー、農業のパラダイムシフト、さらには人類が宇宙に進出するためのイノベーションを実現する、ゲームチェンジング技術について調査研究を行います。

**【核となる技術シーズ】**

「DIGITAL BIOSPHERE」の実現には、膨大な遺伝子情報を保存・解析可能な革新的コンピューティング技術と多種多様な遺伝子情報の解析技術が必須となります。

今回チームリーダー（西原禎文）の開発した単分子でメモリ機能を発揮する超高密度メモリ材料と、サブリーダー（奥原啓輔）が代表取締役を務める広島大学発ベンチャー「プラチナバイオ社」のバイオ×デジタル技術を核として、「宇宙に人類が進出する」という壮大な夢の実現に取り組みます。

## 【ミレニア・プログラムについて】

内閣府が主導する「ムーンショット型研究開発制度」は、超高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標（ムーンショット目標）を国が設定し、挑戦的な研究開発を推進するものです。

ミレニア・プログラムは、新型コロナウイルス感染症を受けた社会情勢の変化を踏まえ、新たなムーンショット目標の検討を進めるため、今後の時代を担う若手の柔軟かつ自由なアイデアを取り入れながら、「ポスト／アフターコロナ」を見据えた将来の社会経済のあるべき姿（ビジョン）を議論する、目標検討チームを JST が公募したものです。<sup>1</sup>

今回は 129 件の応募の内、21 件が採択されました。目標検討チームのアイデアのうち、数件をムーンショット目標候補とします。その後、目標候補の内容を踏まえて、総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）が最終的なムーンショット目標を決定します。<sup>2</sup>

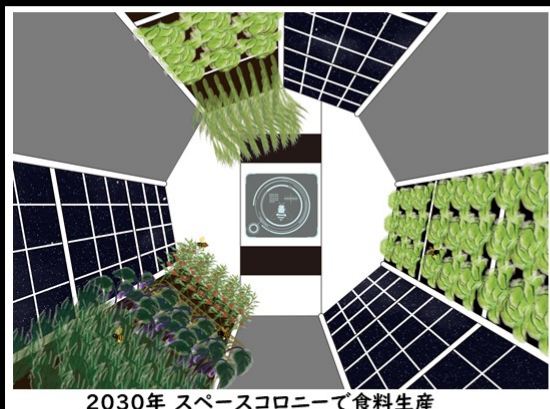
---

<sup>1</sup> JST ムーンショット型研究開発事業 HP  
<https://www.jst.go.jp/moonshot/koubo/202009/index.html>

<sup>2</sup> JST プレスリリース  
<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1481/index.html>

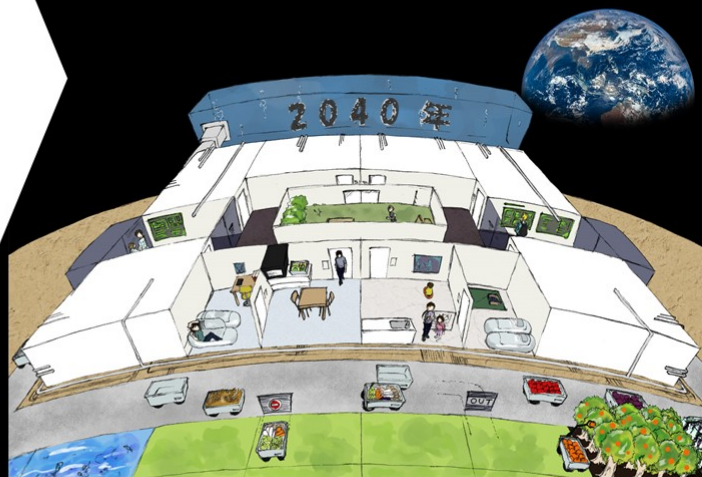
## 【参考資料】

### (1) 2050年の社会像



ウイルスに対する早期ワクチン開発などにも応用できるため、人類の宝になる。

極限環境に耐え得る植物や微生物を創生するために、「DIGITAL BIOSPHERE (デジタル生物圏)」の構築を提案する。



### (2) チームメンバー構成

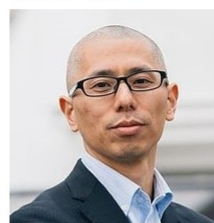
#### チームリーダー



西原 禎文  
広島大学大学院先進理工系  
科学研究科 教授

サイエンスの視点から  
実現可能性を調査

#### サブリーダー



奥原 啓輔  
プラチナバイオ株式会社  
共同創業者・代表取締役CEO

ビジネスの視点から  
実現可能性を調査

#### チームメンバー①



ELSI (倫理的・法的・社会的課題)  
の視点から調査

中空 萌  
広島大学大学院人間社会  
科学研究科 講師

#### チームメンバー②



グローバル  
ビジネス  
の視点から調査

日下部 裕美子  
株式会社Impact Access  
代表取締役CEO

#### チームメンバー③



バイオ  
ビジネス  
の視点から調査

Devang Thakor  
Anioplex, LLC  
President, California (US)

### 【お問い合わせ先】

大学院先進理工系科学研究科

教授 西原 禎文

Tel : 082-424-7418

E-mail : snishi@hiroshima-u.ac.jp